

令和3年度事業報告

I 観光振興【4,726,458千円】

1 新型コロナウイルス関連事業 (4,592,229千円)

《重点事項》

新型コロナウイルス感染症の影響により観光関連産業が深刻な打撃を受け、本県観光業の中核的な役割を担う宿泊施設や観光施設に対し、安全安心な受入体制の整備等への支援を行うとともに、宿泊割引やプロモーションを行い、県内外からの誘客促進等による本県観光の回復・振興を図った。

(1) 宿泊事業者感染拡大防止等支援事業 (636,615千円)

県内宿泊事業者が取り組む新型コロナウイルス感染拡大防止対策や新たな需要に対応するための前向きな取組を支援

- 支援実績
 - ・ 交付総額：614,390,000円
 - ・ 交付件数：245施設
 - ・ 1施設当たりの上限：客室定員数に応じ300万円から750万円
 - ・ 補助率：補助対象経費の3/4以内
- 主な取組内容
空気清浄機やサーマルカメラの購入、Wi-Fi整備やワーケーション対応施設への改修など
- 補助対象期間
令和2年5月14日から令和3年12月31日までの取組

(2) 県民県内旅行キャンペーン事業 (3,739,614千円)

旅行需要を回復するため、県民向けの県内宿泊等の割引支援や、県内限定で使用できるクーポンを発行（ジモ・ミヤ・タビキャンペーン）

- 支援実績
 - ・ 割引総額：2,034,511,064円
 - ・ クーポン換金額：1,463,074,000円
- 宿泊・日帰り客実績
 - ・ 宿泊客数：506,318人泊
 - ・ 日帰り客数：36,788人
- キャンペーン参画事業者数
 - ・ 宿泊施設366施設、旅行会社63社
 - ・ クーポン利用可能店舗2,734社
- 事業期間
令和3年6月21日～令和4年1月31日

※ ただし、コロナ感染拡大に伴う停止期間あり。



(3) 観光みやざき再生加速化事業（103,150千円）

① インターネット系旅行会社（OTA）を活用した誘客促進

隣県（熊本県、大分県、鹿児島県在住者）からの誘客を図るため、OTA（楽天、じゃらん）による宿泊割引（1人泊当たり上限5,000円）の電子クーポン配信と動画等によるプロモーションを実施

- 割引総額：8,097,500円
- 宿泊実績：2,675人泊
- 実施期間：
令和3年11月8日～
令和3年12月30日
- プロモーション実績
動画配信、隣県向けの新聞広告



（配信動画「だから、私は宮崎へ。」）

② 交通機関との連携による周遊促進

一般社団法人宮崎県タクシー協会と連携し、旅行者が利用できるプレミアム付タクシー回数券を販売（1冊3,000円を1,500円で販売）することで、旅行者の県内周遊を促進

- 販売実績：40,000冊
- 利用者数：約13,000人
- 実施期間：
令和3年4月1日～令和3年9月30日



(4) 観光みやざき緊急誘客促進事業（27,103千円）

① タクシーによる観光周遊促進

春季プロスポーツキャンプ等における旅行者の県内周遊を促進するため、一般社団法人宮崎県タクシー協会と連携し、旅行者が利用できるプレミアム付タクシー回数券を販売（1冊3,000円を1,500円で販売）

- 販売実績：15,300冊
- 利用者数：約7,700人
- 実施期間：令和4年1月17日～令和4年3月31日

② 交通機関（ANA、JAL、宮崎カーフェリー）と連携した下期の旅行商品造成・プロモーション

各交通機関と連携し、本県の魅力を効果的かつ強力に県外に発信

※ 実績の詳細は、9ページ「①国内交通機関と連携したプロモーション」に掲載

(5) 「みやざき学び旅」促進事業（85,747千円）

宮崎県内での宿泊を伴う教育旅行（修学旅行及び宿泊学習等）を取り扱う旅行会社に対して、その経費の一部を支援

- 支援内容
 - ・ 貸切バス1台につき1日上限5万円を助成
 - ・ 旅行会社が本県での教育旅行を企画開発し、受注・催行する際、1人泊あたり2,000円を助成
- 支援実績
 - ・ 交付額：85,632,800円
 - ・ 交付件数：252件（290校、17,637人泊）

（参考）教育旅行受入実績の推移

年度	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		海外		合計	
	校数	人泊数	校数	人泊数	校数	人泊数	校数	人泊数	校数	人泊数	校数	人泊数
平成29年度	11	519	16	2,778	12	1,433			19	1,152	58	5,882
平成30年度	6	195	21	2,806	7	1,156			14	1,121	48	5,278
令和元年度	6	167	14	1,120	11	635			26	1,294	57	3,216
令和2年度	200	10,923	34	2,068	12	1,437	16	446	0	0	262	14,874
令和3年度	183	9,221	59	4,872	22	2,741	26	803	0	0	290	17,637

※暫定値

※ 令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による県内学校の県内修学旅行への振替、及び県外学校の修学旅行先振替（関西、関東方面から本県を含む南九州方面への振替）により校数、人泊数ともに令和2年度を更に上回る増加となった。

2 国内誘致事業

（104,711千円）

(1) 新しいニーズに対応した観光地域づくり事業（28,908千円）

① 観光人材の育成

本県ならではの魅力的な観光地域づくりを牽引する人材を育成するため、県内の観光事業者、交通機関、行政職員等を対象に「観光みやざき創生塾」を開催し、地域の魅力再発見をテーマとした講座（リアルとオンラインの組合せ）、課題に対する解決策を導き出す演習等を実施

- 実施期間：令和3年11月1日
～令和4年3月14日
- 受講者数：実践コース 7名
基礎コース 13名



②受入体制整備支援

市町村観光協会や民間事業者等が実施する新たなニーズに対応した、自然景観等を生かした誘客、又は体験型観光のための施設整備に対し、その費用の一部を支援

- 事業期間：令和3年7月～令和4年3月
- 支援実績
 - ・ 交付額：9,978,000円
 - ・ 交付件数：7件
- 主な取組内容
 - ・ 門川町でのシーカヤックを活用した体験型観光実施のための機材整備
 - ・ 西米良村の森林環境を活かしたアクティビティ実施のためのバギー導入、コース整備等
 - ・ 高千穂あまてらす鉄道の新型スーパーカート導入



(2) 日本のひなた宮崎県国内誘客促進事業（11,666千円）

旅行会社や交通機関に対し、あらゆる機会を活用して「新しい宮崎旅行」につながる情報の発信・観光素材を提案。旅行商品造成の支援を行い、本県誘客を促進

① 情報発信・認知度向上対策

ア 宮崎観光情報サイト「旬ナビ」等を活用した情報発信

観光情報を含め、様々な情報はスマートフォン等の携帯端末で取得する人が多いことを意識し、SNS（特にInstagram）を活用した情報発信を積極的に実施（毎日更新）、Instagram・フェイスブックのフォロワー数及びホームページのアクセス等全てにおいて増加

- 「旬ナビ」ホームページの状況
令和3年度のアクセス件数 3,437,492件（対前年比：148%）
- 「旬ナビ」SNSの状況
 - ・ フェイスブック（更新回数：毎日）
フォロワー 1,258名（対前年比：132%）
 - ・ Instagram（更新回数：毎日）
フォロワー 19,737名（対前年比：137%）



MIYAZAKI.SHUNNAVI

「旬ナビ」InstagramのQRコード↑

イ 日本観光ショーケースへの参加

予定していたツーリズムEXPOジャパンが新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、その代替的なイベントである「日本観光ショーケース」に出展し、本県の観光の魅力をPRするとともに旅行会社との商談を実施

- 開催日：令和4年3月25日（金）～3月27日（日）
- 会場：インテックス大阪2号館
- 来場者数：4,755人
- 商談内容
 - ・ 九州観光推進機構が出展したスペースの一部で商談会等を実施
 - ・ 来期の観光素材、宮崎県としてのコロナ禍での対応や、スポーツキャンプ、教育旅行等に関する問い合わせなど、15件の商談を実施



ウ 体験キット及びノベルティグッズの作成

旅行博等で本県の魅力をPRするための体験キット（鶴戸神宮の運玉投げ）を佐土原高校の生徒に作成依頼



エ 観光素材写真等の収集整備

アフターコロナを見据えて、市町村の魅力的な観光素材の写真等を収集。市町村からの要望等も踏まえ、県内の写真家などを現地に派遣

② 旅行会社等タイアップ

旅行会社による大都市圏を対象とした旅行商品の造成を支援

○ 阪急交通社

首都圏をターゲットに、「長期滞在」をテーマにした本県観光ツアー商品について、県内周遊や着地型メニューとの連携企画を実施することで、本県観光の新たな魅力付けを図ることを目的に支援

実施期間	令和3年10月～令和4年3月
集客目標	400人(2,400人泊)
集客実績	11人(66人泊) ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、12本中11本が催行中止

○ 宮交ホールディングス

首都圏からの誘客を促進するとともに、県内のバス、タクシーを組み込んだツアーを造成することにより、観光関係事業者の需要の回復を図ることを目的に支援

実施期間	令和3年12月～令和4年2月
集客目標	300人
集客実績	31人(31人泊) ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、催行は3本のみ

○ 読売旅行

主に首都圏、福岡をターゲットとした南九州（宮崎・鹿児島）DC（デスティネーションキャンペーン）を展開。誘客促進を図ることを目的に旅行商品広報を支援



○ JTB

九州圏域（主に福岡）をターゲットとした旅行商品に「県内での遊び体験」、「レンタカー」、「タクシー」等の付加価値を加えた商品を造本県への誘客促進を目的に支援

実施期間	令和4年1月～令和4年3月
集客目標	32,000人泊
集客実績	21,902人泊

(3) みやざき観光誘客再生事業（48,903千円）

① 国内交通機関と連携したプロモーション

○ ANA

- ANA商品「旅ドキ！九州」の造成
- 県内酒蔵（日之影町）、チーズ工房（小林市）と連携したオンラインツアーの実施
- 国文祭・芸文祭に合わせた宮崎県観光情報ページの掲載



○ JAL

- ふるさとプロジェクトによる機内誌掲載、機内ビデオ制作・放映、「もへじ」とコラボした宮崎県商品の開発、本県料理店監修の機内食提供等
- 「デトックス・トリップ」をテーマに、日経xwomanと連携したワーケーションモニターツアー、歌手を起用したSNS等による情報発信等



←ワーケーションモニターツアーの記事

○ Jetstar

- 「避密の旅」をテーマに、本県のアクティビティ、絶景等を紹介する動画の制作・配信



② 国内観光関連産業と連携したキャンペーン

ア OTAとのタイアップ

観光需要の取り込みと早期回復を目的に、(株)アクティビティジャパンのサイトで遊び・体験メニュー割引（最大50%、5,000円を上限）の電子クーポン配信とプロモーションを実施

利用件数	156件
利用人数	250人
割引総額	552,000円
実施期間	令和3年10月11日～令和4年2月12日 ※ 当初7月から開始を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大等により、10月初旬からの開始

イ 民間企業との連携によるキャンペーン

○ TBSの番組を活用した県内の食と観光の情報発信

放送日	前編	令和3年12月24日（金）22:30～（1時間）
	後編	令和4年 1月16日（日）22:30～（1時間）

※ 上記放送のほか、再放送が3回



○ 「旬ナビ」Instagramを活用したハッシュタグキャンペーン 約2か月毎にテーマを設定し、キャンペーンを実施。各テーマ3名ずつ選定し、特産品等をプレゼント

テーマ	期間	投稿数
みやざきで見つけた春	令和3年4月7日～5月31日	735件
みやざき観光カレンダー2022	令和3年6月14日～7月29日	196件
みやざきの夏の思い出	令和3年8月18日～9月30日	415件
海外に見えるみやざき	令和3年10月14日～11月30日	162件
冬こそみやざき	令和3年12月16日～令和4年1月31日	171件
春色みやざき	令和4年2月15日～3月21日	214件

- 「OZ magazine TRIP」巻頭特集への記事掲載
 首都圏女性向け旅行情報誌「OZmagazineTRIP」の巻頭特集「古都特集」に日南市飢肥地区や日向市美々津地区等、県内の情報を掲載

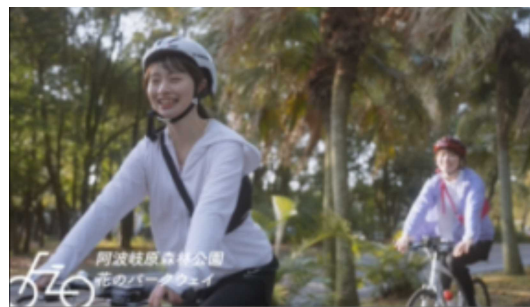


③ サイクルツアー等造成支援事業

- サイクリングモニターツアーの実施
 県内5コースを設定し、モニターツアーを実施。初級者～上級者まで幅広く参加してもらい、各コースの魅力や問題点を確認



- 宮崎カーフェリーの新船就航に合わせたサイクリングプランの造成
 関西地区をターゲットに、宮崎カーフェリーを利用するサイクリングプランを造成。フリープランのほか、レンタサイクルやガイド等もオプションで設定。また、船内等で放映するサイクリングの動画を制作



(4) 九州圏域観光誘客促進事業（3,636千円）

大分県と連携して相互誘客を図ると共に、高速道路を活用した西日本周遊キャンペーンを実施

① 大分県との共同観光推進

観光需要の回復と誘客促進を図るため、大分県内テレビ局の情報番組等を活用して本県観光情報を発信

ア 株式会社大分放送（OBS）

○ かぼすタイム

放送日	令和3年10月30日（土） 9:25～11:25
視聴率	8.6%



イ 株式会社テレビ大分（TOS）

○ ゆ〜わくワイド&ニュース

放送日	令和3年12月1日（水）16:50～19:00
視聴率	9.8%

○ わがまま！気まま！旅気分！

放送日	令和3年12月11日（土） 14:50～15:50
視聴率	1.9%



※同日、BSフジでも放送

② 周遊促進

NEXCO西日本が実施する「お国じまんカードラリー2021」への参画、高速道路SAのデジタルサイネージを活用した広告等

○ お国じまんカードラリー2021

実施期間	令和3年11月1日（月）～令和4年1月9日（日）
参加スポット数	151か所（うち、宮崎県内5か所）
参加者	4,791名

○ デジタルサイネージ広告

実施期間：令和4年3月1日～令和4年3月31日

(5) 教育旅行誘致推進事業（2,751千円）

新型コロナウイルス感染症による、海外・県外への誘致活動が困難な中、「みやざき学び旅」促進事業を活用し、主に県内学校の県内修学旅行への取組について、教育委員会を含めた行政機関・団体、民間事業者と連携して推進

(6) ユニバーサルツーリズムの推進（4,434千円）

高齢者や障がいのある方々の今後の旅行需要の高まりを見据え、「宮崎ユニバーサルツーリズムセンター」で、ユニバーサルツーリズムに関する観光客への情報提供や相談対応、宿泊施設や観光地におけるバリアフリー等状況調査を実施

(7) みやざき観光カレンダー2022（4,413千円）

県内各地の景勝地の写真を広く公募し、四季折々の美しい宮崎を紹介する観光カレンダーを作成し、関係機関へ配布したほか、県内各所及び東京新宿にある宮崎のアンテナショップ「新宿みやざき館KONNE」で販売し、PRを図った。

3 海外誘致事業

(29,518千円)

新型コロナウイルス感染症の拡大による出入国制限がとられる中、将来的な訪日旅行の再開に備え、韓国・台湾・香港を重点的にリアルとデジタルを活用した情報発信と情報収集を行いながら欧米豪（英国・米国・豪州）向けのコンテンツに関する情報発信を行った。

(1) 韓国（649千円）

アジアナ航空の国際定期路線の運航再開や訪日旅行者の受入に備え、情報収集を行うとともに、韓国語ホームページで情報発信を実施

○ 日韓交流おまつり2021 in Seoulへの参加

期 日	令和3年9月5日（日）
会 場	COEX （韓国ソウル特別市江南区）
形 式	ハイブリッド形式
出 展	オンラインブース （23ブースが出展）
視聴者	15,742回視聴



○ 韓国トラベルショー出展及び日本観光新聞広報事業

期 日	令和3年11月18日（木）～11月21日（日）
会 場	KINTEX（韓国京畿道）
来場者	85,000人



○ アシアナ航空宮崎就航20周年記念 NAVERブログでの情報発信

期 間	令和3年4月22日（木）～5月14日（金） ※就航日：平成13年（2001年）4月24日
内 容	アシアナ航空就航20周年記念として韓国での人気ブログサイトNAVERで4本のブログで情報発信を行った。 全てのブログで3万以上のプレビューを記録し、韓国語ホームページへの流入につながった。



(2) 台湾（9,424千円）

駐在員がいる台湾市場においてチャイナエアラインの運航再開や訪日旅行再開に向けて情報収集とリアルとデジタルによる情報発信を実施

○ 台北国際旅行博（ITF）出展

期 間	令和3年11月5日（金）～11月8日（月）
形 態	日本ゾーン内に単独ブース（1ブース） ※日本ゾーンには25団体46ブースが出展
来場者	113,799人



○ 南九州（宮崎&鹿児島）POP-UP STORE in 華山文創園區

期 間	令和3年12月24日（金）～令和4年2月13日（日） ※宮崎県がメインで出展する期間は12月24日から1月16日まで
会 場	華山1914文創園區（台湾台北市）
来園者	139,929人（うち来店者7,100人）
クイズ	クイズラリーを実施して2,172人が参加
関 連	<ul style="list-style-type: none"> 週末のワークショップ（彫り物づくり体験） お正月限定完熟きんかんプレゼント オンラインツアー（1月16日） 地下鉄忠孝新生駅（会場最寄り駅）電照広告



○ 台湾の姉妹都市を軸とした情報発信事業

番組名	デトックストリップ宮崎 高千穂篇・西都篇
放送局	台湾 民間全民電視公司
放送日	令和3年11月27日（土）・28日（日）
内 容	コロナ禍でのストレスから癒やしを求めた女性ひとり旅をテーマに、台湾の姉妹都市（花蓮&高千穂、宜蘭縣羅東鎮&西都）を舞台に番組を制作し、放映した。
関 連	<ul style="list-style-type: none"> オンラインツアー（12月19日）



○ 駐在員による情報収集

駐在員によるチャイナエアライン台北支店や主要旅行社へのヒヤリングや月1回の台湾情勢のレポートにより情報を収集

(3) 香港（1,109千円）

韓国に次いで宿泊客数が多い香港市場において宮崎県香港事務所と連携して旅行会社とのネットワーク維持と知名度向上による訪日旅行再開後に備えるための事業を実施

○ EGL ツアーズへのオンライン表敬訪問

実施日	令和3年7月8日（木）
参加者	EGL 5名 香港事務所 2名 宮崎側 21名



○ EGL ツアーズと連携したオンラインツアー

日時	令和4年2月26日（土）16:00~17:30
実績	ライブ同時視聴者 平均370人 アーカイブ閲覧件数 9,251件 コメント件数 3,431件



(4) 中国（2,084千円）

関心喚起と知名度向上を目的として宮崎県経済交流室（上海）との連携による情報収集とデジタルを活用したプロモーション及びオンラインセミナーを実施

○ 九州オンライン旅行博

期 間	令和3年12月27日（月）～令和4年1月31日（月）
実 績	ハッシュタグページ閲覧数 82,668,536 トップページ閲覧数 1,202,587 宮崎県ページ閲覧数 162,332
関 連	オフライン九州体験イベント（1月23日） 参加者45名 宮崎県経済交流室（上海）高室長がPR



○ 福岡国際空港と連携した中国の旅行会社向けオンラインセミナー

日 時	令和4年3月18日（金） 15:00～17:00
参加者	110人（旅行会社、航空会社）
属 性	北京、上海、福建省（福州、厦門）、 山東省（青島、済南、煙台）、広東省 （広州、深圳）、四川省（成都）、 浙江省（抗州）の30代～40代女性 が主要層



(5) 欧米豪 (8,443千円)

観光消費額が高い欧米豪市場に向けて、宮崎ならではの観光コンテンツの情報発信を実施

○ TOKYO2020開催に伴う選手・メディア向け情報発信事業

発行日	令和3年7月9日(金)
部数	20,000部
内容	フルカラー見開き2ページ 「宮崎で楽しめるスポーツの魅力」
コライ	Webサイト 300,000PV facebook フォロワー数250,000



○ 九州インバウンド観光商談会

期間	令和3年9月29日(水)~10月1日(金)
主催	九州観光推進機構
会場	オンライン
参加者	バイヤー44社 九州のセラー55社

○ 在日外国人向け体験型PRイベント

日時	令和4年3月19日(土) 13:30~14:30
会場	六本木ヒルズ森タワー31階
参加者	13名
コライ	Webサイト 300,000PV facebook フォロワー数250,000

<掲載ページ>



○ 「Kyushu Weekender」による情報発信事業

発行日	令和4年3月31日（木）
部数	40,000部
内容	フルカラー見開き2ページ 「宮崎県の食（豊かな食材と食文化）」
コライフ	Webサイト 300,000PV facebook フォロワー数250,000



○ 航空会社と連携したインバウンド推進事業

首都圏からの国内線を利用した欧米豪からの誘客を図るため、キャリアと連携して宮崎ならではの自然・文化・食等のコンテンツの情報発信を実施
 連携先：ANA総合研究所、JAL



← ODYSSEY JAPANサイト
 (ANA総研のインバウンドプラットフォーム)



JAL Guide to Japan宮崎県Featuredページ→

(6) クルーズ（1,039千円）

世界的なクルーズ船の運航停止のなか、再開に向けた兆しが見えてきた業界向け情報発信を行った。

○ 海外クルーズ業界誌「Cruise Industry News」記事広告の掲載

発行日	令和3年9月27日（月） ※ Seatrade Cruise Globalの開催に合わせ
部数	7,500部
内容	フルカラー見開き2ページ 「神話の源流宮崎県」油津港&細島港



(7) デジタルを利用した情報発信（2,989千円）

- 宮崎県公式観光情報サイト（英語版）の運用と拡充
- 宮崎県公式観光情報サイト（韓国語版）の運用
- 宮崎県公式観光情報サイト（繁体字版）の運用

○ 宮崎県公式海外向けSNSフォロワー獲得キャンペーン

期 間	令和3年10月28日～令和4年3月15日		
実 績	英 語	5,240人	(3,311人増)
	韓国語	3,372人	(2,445人増)
	簡体字	12,776人	(9,208人増)
	タイ語	18,101人	(9,191人増)
	簡体字	25,700人	(12,570人増)

(8) 宮崎県多言語コールセンターの運営（3,781千円）

(株)Q T n e t への委託により、訪日外国人旅行者と受入観光施設等との言語サポートを実施

○ 対応言語数：19言語

英語、中国語（北京語）、韓国語、
タイ語、ベトナム語、インドネシア語、
ネパール語、タガログ語、マレー語、
ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語、
フランス語、イタリア語、ロシア語、
ミャンマー語、クメール語、
モンゴル語、シンハラ語

○施設登録状況 228施設

○利用実績（令和3年度） 160件



多言語コールセンターのチラシ

Ⅱ スポーツランド推進【70,949千円】

- 1 スポーツイベント等開催支援事業 (17,274千円)
全国大会など経済効果の高いスポーツイベント等の開催経費の一部助成、新型コロナウイルス感染症対策に係る現場対応などを支援

(1) 第35回青島太平洋マラソン (2,000千円)

期 日：12月12日(日)
場 所：ひなた宮崎県総合運動公園～宮崎神宮を折り返す市街地コース
参加者：全国から9,067人が参加

(2) 3大ゴルフトーナメント (1,376千円)

「2021 ダンロップフェニックストーナメント」

期 日：令和3年11月18日(木)～11月21日(日)
場 所：フェニックスカントリークラブ
優 勝：チャン・キム(米国)
観客数：5,470人

「2021 JLPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ」

期 日：令和3年11月25日(木)～11月28日(日)
場 所：宮崎カントリークラブ
優 勝：三ヶ島 かな
観客数：7,592人

「アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI 2022」

期 日：令和4年3月25日(金)～3月27日(日)
場 所：UMKカントリークラブ
優 勝：西郷 真央
観客数：5,920人

(3) プロ野球ファームゲーム開催支援 (7,122千円)

「2021年プロ野球ファーム日本選手権」

期 日：令和3年10月9日(土)
場 所：ひなたサンマリンスタージアム宮崎
観客数：4,018人

「第18回みやざきフェニックス・リーグ」

期 日：令和3年10月11日(日)～11月1日(月)の22日間
場 所：アイビースタジアムほか9球場
※108試合のうち12試合が雨天中止
観客数：無観客での実施

- (4) アマチュアスポーツイベント開催支援（6,776千円）
 アマチュアスポーツ大会の本県開催実現のために補助金を交付
 令和2年度に続き、新型コロナ特別対策事業として県内団体や小規模イベント等も対象として実施

○ 実績	交付額	: 6,775,958 円
	交付件数	: 37 件
	延べ宿泊者数	: 12,566 人
○ 主な大会		
・ 第7回宮日旗中学硬式野球西日本大会	延べ参加人数	1,860 人
・ 第4回みやざきマンゴリーグ	延べ参加人数	1,138 人
・ 第36回みやぎ学園旗霧島盆地高等学校バスケットボール大会	延べ参加人数	1,050 人
・ 女子硬式野球大会 宮崎ブーゲンビリアカップ	延べ参加人数	1,020 人


2 スポーツキャンプ・合宿等受入支援・Jリーグキャンプ魅力アップ事業

(15,332千円)


プロスポーツチームや代表チーム等への宮崎牛等の県産品贈呈、市町村が行うキャンプ受入歓迎事業等を支援
 サッカーJリーグキャンプ等で行われたトレーニングマッチでの審判派遣、移動費を補助

(1) 県産品贈呈（5,544千円）

○ 贈呈件数	: 57 件
○ 贈呈先	
・ オリンピック代表等の国内外代表チーム	18 件
・ 読売巨人軍キャンプ等のプロスポーツチーム	30 件
・ その他（社会人チーム等）	9 件



読売巨人軍春季キャンプ



オリックス・バファローズ春季キャンプ

(2) 受入歓迎（8,140千円）

① プロ野球一軍5球団の盛り上げ支援

- 読売巨人軍
内 容：ひなたサンマリノスタジアム宮崎での春季キャンプにおいて協力会が実施したコロナ対策、シャビットバス市内運行への支援
- 福岡ソフトバンクホークス
内 容：生目の杜運動公園での春季キャンプにおいて、協力会が実施したコロナ対策、歓迎装飾への支援
- オリックス・バファローズ
内 容：SOKKENスタジアムでの春季キャンプにおいて、協力会が実施したコロナ対策、歓迎装飾への支援
- 広島東洋カープ
内 容：天福球場での春季キャンプにおいて、協力会が実施したコロナ対策、歓迎装飾への支援
- 埼玉西武ライオンズ
内 容：南郷スタジアムでの春季キャンプにおいて、協力会が実施したコロナ対策、歓迎装飾の支援

② エアポートボールパーク 2022 開催支援

- 期 日：令和4年2月2日（水）～28日（月）
- 内 容：宮崎ブーゲンビリア空港オアシス広場において宮崎空港ビルが実施した「エアポートボールパーク 2022」（宮崎でキャンプを行うプロ野球球団やJリーグチームのユニホーム、実際に選手が使用されたスパイクやバット、写真パネルの展示等によりキャンプを盛り上げる催事）を支援

(3) サッカーJリーグキャンプの支援（1,648千円）

トレーニングマッチでの審判派遣支援及び移動経費の補助金を交付

- 合同会社町子屋（テゲバジャーロ宮崎の運営に関わる会社）に事業委託し、トレーニングマッチ・コーディネート事業を実施
実績：41試合のマッチメイクの調整、審判員派遣等の対応
- Reback（元Jリーグプレーヤーの復帰プロジェクト）が行う宮崎合宿への支援を合同会社町子屋を通じて実施
- 新規事業として、春季キャンプのトレーニングマッチに係る借上げバス利用等補助を実施 実績：2チーム5件

3 スポーツキャンプ・合宿等誘致促進事業

(3,926千円)

スポーツイベントやキャンプ・合宿の「全県化」、「通年化」、「多種目化」に向けて旅行代理店、実業団等を対象に誘致セールスを実施

(1) スポーツ合宿誘致セールス (379千円)

○ 関西・中部地区

期 日：令和3年7月13日(火)～15日(木)

内 容：・宮崎カーフェリー関西支店との連携
・関西地区の旅行会社4社(※コロナ感染拡大により中止)、
中部地区の旅行会社2社へのセールス

期 日：令和3年10月25日(月)～26日(火)

内 容：・パナソニックスポーツ事業センター、ワールドマスターズ
ゲームズ2021 関西組織委員会への訪問
・関西地区の旅行会社5社へのセールス

期 日：令和3年12月1日(水)

内 容：・トヨタスポーツセンターへの訪問
・中部地区の旅行会社2社へのセールス

○ 福岡地区

期 日：令和3年7月29日(木)～30日(金)

内 容：・九州ラグビーフットボール協会への訪問
・旅行会社7社へのセールス

○ 関東地区

期 日：令和3年10月19日(火)～20日(水)

内 容：・パナソニックラグビー部への訪問、熊谷新拠点施設の視察
・東日本実業団陸上協議連盟への訪問
・旅行会社5社へのセールス

(2) その他情報発信等事業 (3,547千円)

○ 「スポーツランドみやざき推進コーディネーター業務委託事業」

県内外に広く人脈を有する有識者2名にコーディネーター業務を委託し、情報の発信、関係団体等の情報収集を依頼

○ 「宮崎キャンプガイドマップ2022」

の作成・配布

実績：ガイドマップ8万部、
ポスター800部を作成



4 東京オリンピック・パラリンピック等合宿・大会誘致受入支援事業

(12,000千円)

東京オリンピック・パラリンピック代表チームの本県合宿のコロナ感染防止対策に係る導線確保の支援、合宿準備・器具撤去作業に係る支援等を実施

また、ラグビー日本代表やラグビートップリーグチーム合宿のトレーニング器具の貸出対応の支援等を実施

その他、福岡ソフトバンクホークス公式戦、広島東洋カープ日南キャンプ 60周年イベント実施に係る経費負担を実施

5 スポーツランドみやざき特別対策事業

(22,417千円)

(1) アマチュアスポーツ団体への合宿経費支援 (19,247千円)

令和2年度に続き、新型コロナ特別対策事業として県内団体も対象として本県で合宿する団体に補助金を交付することにより、県内外からのアマチュアスポーツ団体の合宿誘致を図った。

○ 実績

交付額：18,953,000円

交付件数：420件 延べ参加人数：21,188人

(※コロナ感染拡大による中止・取り下げ120件、延べ12,195人)

(2) 合宿誘致セミナー (関西・中部地区) (3,170千円)

関西・中部地区の大学のスポーツサークル等を対象に、本県のスポーツ合宿の環境や観光地等を紹介するセミナーを開催

期日：大阪 令和3年11月29日(月)

名古屋 令和3年11月30日(火)

会場：大阪 TKPガーデンシティ大阪梅田

名古屋 TKPガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー

参加団体数：

大阪 対面：11団体・22名、オンライン：10団体・17名

名古屋 対面：14団体・26名、オンライン：12団体・17名

本県からの参加者

宮崎市観光協会、都城市、西都市、日南市観光協会、青島フィッシャーマンズビーチサイドホテル&スパ、フェニックスリゾート、ソラシドエア、宮崎カーフェリー



Ⅲ MICE推進事業【16,604千円】

1 MICE推進体制強化

(1,145千円)

(1) MICE関連会議・研修(605千円)

JCCB(日本コンgres・コンベンション・ビューロー)総会(オンライン)
6/25(金)
九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会総会(宮崎市開催)
11/25(木)~26(金)
九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会担当者会議(オンライン)
3/17(木)
海外インセンティブ誘致事業研修(講師:JNTO(日本政府観光局))
10/8(金) 1回目(福岡)
12/2(木) 2回目(福岡)
1/31(月) 3回目(オンライン)



九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会総会
県庁5号館(旧第一勧業銀行宮崎支店)(令和3年11月25日(木))



アフターMICE(霧島酒造(株))説明(都城市みやこんじょPR課協力)

(2) MICE 歓迎支援 (540千円)

各種パンフ（観光ガイド、グルメナイトマップ）の提供
歓迎看板の提供
歓迎横断幕（日本語、英語、繁体語、韓国語）、
歓迎バナー（日本語、英語）の貸出
郷土芸能の披露（和太鼓、ひょっとこ踊り 等）

2 MICE 誘致促進強化

(3,459千円)

(1) 個別誘致セールス (457千円)

- 東京地区 1回 (11/10(水)~12(金))
訪問先：(公財)学会、財団、IT企業、健康食品企業、旅行代理店
- 関西地区 3回 (10/20(水)~21(木)
10/29(金)~30(土)
12/15(水)~17(金))
訪問先：兵庫県立大学・大学院、姫路獨協大学、京都大学大学院、
関西大学、大阪大学
旅行代理店、国立研究開発法人医薬研究所
会議運営企業(PCO)
- 福岡地区 3回 (7/27(火)~29(木)
10/20(水)~22(金)
1/26(水)~28(金))
訪問先：九大筑紫キャンパス(研究所)、伊都キャンパス(学会・協
会事務局、研究所)、福岡工業大学、九州工業大工学部、
県福岡事務所、旅行代理店
宮銀福岡支店

(2) 国内外MICE・キーパーソンの招請（2,078千円）

学会関係者等、MICE決定に影響力のあるキーパーソンを招請し、会議施設、アフターMICEの観光地等の視察により、誘致を促進

- ・「国際シンポジウム」電気通信大・九大教授 2名 (6/28(月))
 - ・「健康食品メーカーセールス会議」責任者 2名 (10/4(月))
 - ・「電気化学学会」東大大学院特別教授 他3名 (11/25(木))
 - ・「民間教育研修」代表取締役 他4名 (12/10(金))
 - ・「美容製品メーカーゼミ」営業部門長 他3名 (12/7(火))
 - ・「理化学学会」東北大学 准教授 1名 (12/9(木))
 - ・「応用物理学国際会議」鹿大准教授 他3名 (3/24(木))
 - ・「学術セミナー」青山学院大、鹿大准教授 2名 (3/28(月))
- (国内 29名招請、予定会議 6件、未定 2件)

(3) 認知度・ブランド力向上（924千円）

アフターMICE（県南方面：日南市）PR素材作成

ユニークベニュー（歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場）として設定



「油津レンガ館」



「鉄肥城址」



「堀川公園夢ひろば」

3 MICE開催支援

(12,000千円)

(1) 開催支援補助金 (12,000千円)

基準を満たす九州規模以上大会へMICE開催支援補助金を交付

補助金額	12,000千円
(宮崎県補助)	8,000千円
(宮崎市補助)	4,000千円
令和3年度 補助対象件数	11件
(全国大会 8)	



ハイブリッド（リアル、オンライン参加）会議
（令和3年10月3日（日））

(2) 令和3年度開催（実績）

開催期日	名 称	延参加者数 (人)	延宿泊者数 (人・泊)
令和3年度	(実 績)		(県外)
7/11(日) ~13(火)	第57回日本周産期・ 新生児医学会学術集会	1,479	1,359
8/5(木) ~8(日)	2021日本YPO宮崎夏期大学 (Young Presidents' Organization)	829	829
9/6(月) ~15(水)	福岡工業大学工学部電気工学科 ワークショップ	189	189
9/24(金) ~25(土)	第3回G1九州 in 宮崎 (多種部門リーダー会議)	264	268
9/30(木) ~10/2(土)	2021年特別ディレクター会議in宮崎 (健康食品・化粧品の開発/販売企業)	1,475	2,101
10/7(木)	宮崎県レディース中央会	122	107
10/30(土) ~10/31(日)	第73回日本皮膚科学会 西部支部学術大会	620	522
11/4(木) ~6(土)	第73回西日本泌尿器科学会総会	1,608	1,479
11/5(金) ~6(土)	第48回日本臨床バイオメカニクス 学会	391	218
11/27(土) ~28(日)	日本プリント学会 第32回宮崎大会	221	93
2/16(水) ~21(月)	カウントイン・イベント (日用品等輸入・販売企業)	474	577
	(合 計)	7,672	7,742

(3) 令和4年度開催（予定）の主なM I C E

開催期日	名 称	延参加者 数(人)	延宿泊者数 (人・泊)
令和4年度	(予 定)		(県外)
6月4(土) ~5日(日)	第16回日本介護支援専門員協会 全国大会in宮崎	2,400	800
8月4(木) ~5日(金)	第27回NIE(Newspaper In Education) 全国大会宮崎大会	1,200	600
8月19(金) ~20日(土)	第33回 日本心血管インターベンション治療 学会 九州・沖縄地方会	1,340	600
9月5(月) ~7日(水)	日本水産学会 宮崎大会	1,800	1,500
9月20(火) ~22日(木)	第33回 廃棄物資源循環学会 宮崎大会	2,190	1,430
9月30(金) ~10月2日(日)	日本認知・行動療法学会 第48回大会	3,000	1,980
10月13(木) ~14日(金)	第37回 日本整形外科学会 基礎学術集会	4,000	2,800
	(合 計)	15,930	9,710